



全日本男子バレーボールチームキャプテン・柳田将洋選手が  
驚きのスゴ技スーパープレーを披露  
ウェブムービー『VOLLEYBALL STRIKE』6月8日(金)より、  
アシックスジャパン公式 YouTube・Twitter・Facebook にて公開！

アシックスジャパン株式会社

《インタビュー取材》

Q. 今回のウェブムービーを撮影した感想を教えてください。

コート正面側にあるボールにサーブでぶつけるというのは思っていたよりも難しく、撮影中に真剣にボールの軌道や回転について考えました。このウェブムービー撮影が、これからの競技人生の中で、もしかしたら良いヒントになるかもしれません！また、試合でプレーをするよりも、この撮影現場の方が緊張してしまいました…。撮影中は、自分でもソワソワしながらバレーボールをしていたので、不思議な気分でした。その緊張のせいか時々、まったく違うところに打ってしまう場面もあり、面白かったですよ。

Q. 今回のウェブムービーのお気に入りのシーンと見どころを教えてください。

見どころはサーブで最後のボールにぶつける場面です。他のシーンよりもかなり難しかったので、向かってくるサーブの視点に注目してご覧ください！！

Q. 今回のウェブムービーのテーマ「バレーボールの魅力」とは何だと思えますか？

バレーボールは、ボールを持ってプレーすることができないため、打ったり、時には体に当たってコントロールをしています。そのため、ボールにとっても密接であり、自分の体ひとつでそのボールの行方が変化していくというのが魅力だと僕は思っています。これからも、このようなバレーボールの奥深い魅力を、より多くの方たちに伝えていきたいですね！

Q. 今回のウェブムービーで披露していただいているような「常人には出来ないスゴ技スーパープレー」にちなみ、このような一風変わった取り組みの中で、柳田選手の現在のプレーや技術に繋がっていることはありますか。

中学の時は、練習場所にあるバスケットゴールにオーバーやアンダーでボールを入れるという遊びをしていました。何本入れることが出来るかみんなで競ったり、一人でも行ってましたね。あとは、通常よりも狭いコートでプレーをするゲームを行っていました。練習以外では、こういった「遊び」を通して徐々にコントロール力を養う事が出来たと思います。

Q.今回のウェブムービーのようなスゴ技スーパープレイをしたいと思っているバレーボールを頑張っている子ども達におススメの練習はありますか。

難しい質問ですが、僕の場合は好きな選手のマネをしていました。こういう風になりたいと思う選手のビデオを見たりマネをしたりしてスパイクを打つということを、小学校の時には行っていましたね。今回のウェブムービーを見て、僕のマネしてくれる人がいると嬉しいです！

Q.今回のウェブムービーのような「手に汗握るワクワク」を感じたドイツでの経験を教えてください。

海外の試合では、日本よりもコートと客席の距離が近く、声援がよりよく聞こえるので、ワクワクしますし、モチベーションも凄くあがるように思います。ドイツ生活のプライベートでは、車での移動の際、ドイツでは高速道路の速度制限がないので、日本では経験できないようなスピードを体験する機会があり手に汗を握るワクワクでした！ドイツ特有のスリリングな体験でしたね。

Q.本動画の解禁 6月8日(金)から大阪で「FIVB バレーボールネーションズリーグ 2018」が行われますが全日本男子バレーボールチームキャプテンとしての意気込みをお聞かせください。

代表のキャプテンとして、結果を求め、チームを一つのベクトルに向けられるような姿勢を見せたいと思います。また、今年の国際大会は本動画の解禁同日から行われる FIVB バレーボールネーションズリーグ 2018 大阪大会が唯一の国内ホームゲームなので、日本のファンの皆様に今の日本代表らしいバレーボールをお見せできるよう戦います。

《この資料に関するお問い合わせ先》

報道関係者 : アシックスジャパン株式会社 事業戦略部 広報チーム

TEL.03-6369-8974